



平成25年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社日立国際電気
 代表者名 執行役社長 篠本 学
 (コード番号 6756 東証第一部)
 問 合 せ 先 経営戦略・コミュニケーション本部長 堀内 啓
 TEL 03-6734-9401
 当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 代表執行役
 執行役社長 中西 宏明
 (コード番号 6501)

第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

平成25年7月26日に公表した第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正について、お知らせいたします。

また、平成25年10月28日開催の取締役会において、平成25年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議したので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正について

(1) 平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 61,500	百万円 600	百万円 600	百万円 300	円 銭 2 92
今 回 実 績 (B)	62,962	1,771	1,952	600	5 84
増 減 額 (B-A)	1,462	1,171	1,352	300	—
増 減 率 (%)	2.4	195.2	225.3	100.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	60,931	681	635	△1,573	△15 30

(2) 平成26年3月期通期連結業績予想の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 149,000	百万円 8,600	百万円 8,600	百万円 6,800	円 銭 66 16
今 回 発 表 予 想 (B)	160,000	12,500	12,500	9,500	92 44
増 減 額 (B-A)	11,000	3,900	3,900	2,700	—
増 減 率 (%)	7.4	45.3	45.3	39.7	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	138,801	6,130	6,461	6,165	59 97

(3) 差異及び修正の理由

エコ・薄膜プロセス部門において半導体メーカーの設備投資が堅調に推移し、売上高が増加したことから第2四半期累計期間の業績は前回発表予想を上回りました。

通期の業績についても、エコ・薄膜プロセス部門における第2四半期累計期間の受注状況に加え、今後も半導体メーカーの設備投資が更に拡大することが見込まれることから、業績予想を修正いたしました。

2. 剰余金の配当(中間配当)について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成25年4月25日)	前期実績 (平成25年3月期第2四半期末)
基準日	平成25年9月30日	同左	平成24年9月30日
1株当たり配当金	6円00銭	4円00銭	4円00銭
配当金総額	616百万円	—	411百万円
効力発生日	平成25年12月2日	—	平成24年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社においては、配当政策を経営の最重要課題の1つとして認識し、株主の皆様に対する安定的な配当の維持を基本としながら、業績、キャッシュ・フローの状況等を勘案して配当金額を決定することを基本方針としております。

当期の中間配当金につきましては、第2四半期累計期間の業績が堅調に推移したことから、上記方針に基づき配当金額を決定いたしました。

これにより、期末配当予想(1株当たり10円)を合わせた年間配当予想は1株当たり16円となります。

(ご参考)配当予想は次のとおりです。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
配当予想		10円00銭	16円00銭
当期実績	6円00銭		
前期実績 (平成25年3月期)	4円00銭	10円00銭	14円00銭

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上